



明石西

# Challenge MEISEI



通信

第17号 R7.12.19

## 【兵庫県立明石西高等学校創立50周年記念式典】

11/29(土)、明石市民会館にて、本校の創立50周年記念式典が挙行されました。本校卒業生(4回生)で参議院議員の泉房穂さんをはじめ、県教育委員会、県市議会議員、歴代校長の方々等をご来賓としてお招きしました。ご来賓のみなさま、ご参列いただきありがとうございました。



記念式典全体の司会進行は、生徒会執行部2年生の竹中蒼仁さんと厚海友映さんが務めてくれました。舞台裏では緊張している様子もありましたが、本番では最後まで堂々とした様子で式典を進めてくれました。さすがは2年生、大舞台にも負けない強い心を日々鍛えているようです。

開式に先立って、3年生の松本実乃里さんが制作した本校50年間の歩みを振り返るビデオ『NO CHALLENGE NO LIFE～これからも明西とともに～』が上映され、さらに本校空手道部による演武が披露されました。在校生による演武、卒業生による演武、そして在校生と卒業生の共演もありました。オープニングビデオも演武もこの記念式典のために時間をかけて準備されたものでした。

記念式典が始まる前の明石市民会館のロビーでは、生徒会執行部と女子ハンドボール部の生徒がご来賓の方々の受付と座席までの誘導を、そして教育類型と国際人間科の生徒はそれぞれが制作した日々の取り組みを紹介するポスターの案内係として活躍してくれました。



そして、記念式典が始まりました。たくさんの方々からお祝いの言葉をいただき、ありがとうございました。特に本校4回生で参議院議員の泉房穂さんの祝辞では、校舎が未整備の中、体育の授業はグラウンドの石ころを拾うことから始まったというエピソードをお話いただき、明石西高校らしく開拓者精神を持ち続けることの大切さを説かれました。

生徒会長の小武博陽さんによる生徒代表喜びのことばでは、本校での国際交流や生徒会活動での経験から、明石西高校に入ったからこそできたことがたくさんあったとの喜びが語られました。

また、来場者全員による校歌斎唱では、それぞれの思いが込められた声が会場内に響き渡りました。



そして記念式典後に開かれた記念講演会では、本校23回生で気象予報士・防災士として活躍されている蓬萊大介さんにお話をいただきました。サミュエル・ウルマンの「青春とは心の若さである」という言葉を引き、何歳になっても新しいことは始められるし、青春時代は終わることがないのだという熱いメッセージをいただきました。

講演会後には生徒代表との座談会を設けさせていただきました。生徒たちが準備していた質問だけではなく、蓬萊さんからのアドリブの追加質問に生徒たちは当惑しながらも自ら考え、自らの言葉で自らの思いを伝えました。会場の観客からも笑い声が絶えず、終始あたたかな雰囲気に包まれました。

ここまで準備を進めてくださったPTAや同窓会の方々を始め、関わられたすべての皆様に心より感謝を申し上げます。

次の節目となる創立100周年に向けて、今後とも明石西高校を見守ってくださると幸いです。

## 明石西高校は2025年に創立50周年を迎えます！



兵庫県立明石西高等学校

〒674-0094

兵庫県明石市二見町西二見1642-1

TEL:078-943-3350

FAX:078-943-3351